



意欲と可能性を徹底支援する

福岡工業大は、「情報」「環境」「モノづくり」の3分野で活躍できる創造性豊かなエンジニアを育成している。進化を続ける情報化社会の展望や、同大で学べる高い専門性と実践力について、情報工学部の木室義彦学部長と情報システム工学部の学生2人が語り合った。

過去最高の就職率に

木室 就職率が高いことも福工大の大きな特長です。1年次からキャリア形成の講義を必修とし、自分の将来設計に向き合います。一般に就職活動は3年次からと思われがちですが、それでは遅過ぎるからです。学科ごとに就職課の職員を配置し、1年次から学生一人一人と面談を重ね、性格や資質を見ながら就職指導を実践。個人的な悩みや課題などを先生とも共有して解決しています。

研究発表会でW受賞

木室 大学を選んだ理由は。江藤 ITが発展するのと一緒に、私も年齢を重ねてきました。高校で情報処理の授業を受け、情報工学を自分の武器にしたいと思い、情報系に強い福工大を選びました。

宮原 パソコンは得意じゃないけど、数学が好きで理系を選択。確実に技術を身に付けられる情報工学部に決めました。成績優秀者への授業料免除制度があるのも、この大学を選んだ大きな理由の一つです。



福岡工業大学情報工学部
情報システム工学部4年
江藤 駿さん
西南学院高校(福岡市早良区)出身

福岡工業大学情報工学部
情報システム工学部4年
宮原 舞さん
福岡県立香椎高校(福岡市東区)出身

福岡工業大学 情報工学部長
木室 義彦氏
きむろ・よしひこ 1961年、佐賀県生まれ。九州大学院工学研究科修士課程修了。工学博士。九州大工学部助手、同大講師、九州システム情報技術研究所室長などを経て、2010年福岡工業大情報工学部情報システム工学部教授。15年から同学部長。

江藤 入学時と比べパソコンや情報機器、設備はどんどん充実し、学ぼうという学生の意志に添えてくれる教育環境だと思います。

木室 クラウドサービスなどが注目されていますが、技術の基本は変わりません。コンピュータが小型で安価になったことを生かし、従来の発想を超えた使い方の開発が求められています。福工大では4年ごとにカリキュラムを改定し、時代に合った指導方法と教育環境を迅速に整備、更新しています。

充実した機器や設備

宮原 就活中はほぼ毎日、就職課の方に何でも相談し、その成果が役立ち、内定を獲得できました。

木室 こうした確実な就職サポート体制により、例年、全国でもトップクラスの就職率を達成。2016年度は全学で99.8%という過去最高の実績となりました。

江藤 設備面は大満足です。数だ



木室 受験生の皆さんは、大学や学部、学科をじっくり比較し、将来進むべき道を熟慮すること。それが可能性の原点となります。

宮原 情報系の企業が多い福岡は、九州でも情報が集まる場であり、刺激に満ちています。この街で、そして福工大で学ぶことができ、自己の成長を実感することができました。

「情報」「環境」「モノづくり」の人材育成 福岡工業大学

21世紀の産業界を支える先端科学技術分野や、今世紀の最重要課題である環境問題の解決に寄与する教育・研究体制が整っている。学生の創造的能力とセンスを伸ばす丁寧な教育と、充実したキャリア支援によって高い就職率を継続。これからの社会に貢献できる人材育成を進めている。



オープンキャンパスに行ってみよう!
◆開催日: 7月29日(土)、8月6日(日)、11月3日(金・祝)
高校生のためのプレミアム学び体験
◆開催日: 9月23日(土・祝)
◆両会場: 福岡工業大学キャンパス(福岡市東区和白東3-30-1)

〒811-0295 福岡市東区和白東3-30-1
☎092-606-0607 広報課
<http://www.fit.ac.jp/>

ふくおかで学ぼう!
参加大学

九州産業大学、九州大学、久留米大学、
純真学園大学、西南学院大学、第一薬科大学、
筑紫女学園大学、日本経済大学、福岡工業大学、
福岡女子大学、福岡大学